

介護・病院・人材不足でお困りの経営者の方へ

障がい福祉事業参入で

介護人材不足解決

介護職員 **7** 名採用

障がい者活躍
41 名

年間粗利
2,400 万円以上

営業利益率
30 %以上

新たな収益基盤

モデル法人成功事例特集

わずか**3年**で障がい福祉事業**7事業所**を展開！
新規参入で成功するための秘訣大公開！

Point 1

既存の間接業務の権限移譲

本業の多種多様な間接業務を障がい者が担う仕組みを構築

Point 2

障がい者が活躍できる環境整備

障がいがあっても継続的に勤務ができるよう高賃金高工賃を実現さらに有給休暇などの環境も整備

Point 3

障がい福祉ワンストップサービスの構築

事業展開の幅が広く子どもから大人まで一貫して支援を提供することで地域での信頼を獲得



社会福祉法人 伸康会
理事長 蒔苗俊二氏

主催



明日のグレートカンパニーを創る

株式会社 Funai Soken

船井総合研究所

〒541-0041 大阪市中央区北浜4丁目4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせNO S054667

障がい者活躍成功事例公開セミナー

■申し込みに関するお問い合わせ: 天野

■内容に関するお問い合わせ: 山下

TEL: 0120-964-000 (平日9:30~17:30) FAX: 0120-964-111 (24時間対応)

モデル法人特集 社会福祉法人 伸康会



社会福祉法人 伸康会 理事長 時苗 俊二 氏

都内の飲食店経験を経て、平成8年、父が経営する社会福祉法人 伸康会に入職。平成26年、理事長に就任。
①福祉を通じた地域活性化 ②福祉サービスのセレクトショップ 2点を目標に、現在は障がい福祉事業に注力。

★高齡者介護&障がいの専門特化型経営で、
人口17万人都市で合計22事業を展開！

★障がい福祉事業で高齡者介護の人手不足が解消！
41名の障がい者が活躍！
障がい福祉事業をきっかけに介護職員7名採用

★部署異動ができる複数の事業展開は
離職防止にも効果大！

★わずか3年で障がい福祉事業7事業所を展開！
発達障がいを中心に子どもから大人までの
地域密着型障がい福祉ワンストップサービスを提供！

伸康会が展開している事業一覧

ロゴ	施設名	定員	施設区分	コンセプト	対象				
					自立	要支援	介護1・2	介護3	介護4・5
高齢者介護事業									
	介護老人保健施設 平成の家	100	介護老人保健施設	介護付きリハビリホテル			●	●	●
	平成の家通所 リハビリテーション	88	通所リハビリテーション	地域のリハビリセンター			●	●	
	グループホーム あけぼの	9	認知症対応型 共同生活介護	認知症ケア型シェアハウス			●	●	●
	グループホーム ふれあい	27	認知症対応型 共同生活介護	認知症ケア型シェアハウス			●	●	●
	小規模多機能サービス まごの手	29	自費	会員制の24時間365日 在宅支援サービス			●	●	●
	生活支援ハウス 観音の里	20	生活支援ハウス	弘前市民限定の高齢者生活支援住宅	●	●	●		
	ライフスマイル弘前	20	サービス付き 高齢者向け住宅	高齢者限定ケア付き住宅	●	●	●	●	●
	ふくしの窓口弘前	-	居宅介護支援	福祉の総合窓口	●	●	●	●	●
	デイ365	30	通所介護	在宅支援特化型365日 営業デイサービス		●	●	●	●
	ホームライフ弘前	-	通所介護	集合住宅特化型ホームヘルプサービス			●	●	●

伸康会の本業である高齢者介護事業一覧
それぞれの施設がコンセプトを持っている。

ロゴ	施設名	定員	施設区分	コンセプト	対象				
					未就学児	小学生	中学生	高校生	社会人
障がい福祉事業									
	音楽療育支援教室 どれみの森	10	児童発達支援 放課後等デイサービス	発達障がい児のための 自立準備教室	●	●			
	運動学習支援教室 ココノバ弘前校	10	児童発達支援 放課後等デイサービス	発達障がい児のための 運動学習支援教室	▲	●	▲		
	運動学習支援教室 ココノバ黒石校	10	児童発達支援 放課後等デイサービス	発達障がい児のための 運動学習支援教室	▲	●	▲		
	就職準備教室 ココジョブ弘前校	10	放課後等デイサービス	発達障がい児のための 就職準備支援教室		▲	●	●	
	弘前ビジネスアカデミー	40	就労継続支援 A型・B型	障がい者のための 職業専門学校					●
	障がい者ケアホーム らぼーる宮園	7	共同生活援助 (GH) 短期入所	障がい者のための シェアハウス					●
	障がい者ケアホーム らぼーる石渡	20	共同生活援助 (GH)	障がい者のための シェアハウス					●
	ショートステイ24	20	短期入所	障がい児者のお泊まり 支援サービス		●	●	●	●
	ふくしの窓口弘前	-	特定相談支援 一般相談支援	福祉の総合窓口	●	●	●	●	●

伸康会で展開している障がい福祉事業一覧
今では本業の高齢者介護事業と並ぶ事業数になった。高齢者介護事業から、障がい福祉事業に参入・拡大するまでの軌跡と成功のポイントは次のページへ！

介護事業から障がい福祉事業への参入のきっかけ

■ 障がい者との出会い～就労継続支援事業開始

年	障がい福祉に関連する法人の動き	障がい者数
1994	視覚障がい者 5名（マッサージ）雇用	5名
2009	聴覚障がい者 1名（営繕）雇用	6名
2010	養護学校2校より就職を前提とした実習依頼を受ける	6名
2011	知的障がい者 2名（介護、調理）雇用 精神障がい者 2名（事務、介護、看護）雇用 身体障がい者 1名（事務）雇用 平成23年度障害者雇用優良事業所として表彰 （社団法人青森県高齢・障害者雇用支援協会会長賞受賞）	11名
2012	知的障害者 1名（介護）雇用	12名
2013	知的障害者 1名（営繕）雇用	13名
2014	発達障害者 1名（営繕）雇用 知的障害者 1名（調理、営繕）雇用 就労継続支援（A型・B型）事業所 弘前ビジネスアカデミー開設	15名

法改正による介護報酬減少の流れと介護労働者不足により、介護業界は淘汰の時代を迎えている。全国的に介護事業者の倒産やM&Aといった動きがある中で、蒔苗氏は地域の新しいニーズを知るようになった。それが障がい者雇用である。元々法人で障がい者を6名雇用していたが、契機となったのは2010年である。養護学校から、障がい児の就労に関する実習の要請をきっかけに、より多くの障がい者を雇用することになった。障がい者雇用を行う中で、地域の福祉ニーズにもっと答える必要があると感じ、2014年2月、弘前ビジネスアカデミー（就労継続支援A型・B型）をスタートした。

■ 就労継続支援事業所 弘前ビジネスアカデミーの特徴

5つのコース

情報コース
法人内の実績入力、請求業務に携わりながら、PC作業を中心とした事務処理能力の向上を目指します。その他にも、法人内の書類のデータ化や、アンケート作成などPC関連業務は多岐にわたります。

清掃コース
清掃はニーズが高い職種です。床清掃、窓ふき、草刈り、草取り業務を行い、清掃技術の習得を目指します。ステップアップ方式で、徐々に担当する清掃範囲を広げていきます。

介護補助コース
介護職員をサポートする補助的業務を行います。ベッドメイキング、レクリエーション補助、テーブルセッティングなど、介護現場の負担を軽減する作業を行います。介護スタッフの業務を見ながら、技術を学ぶことができます。

調理補助コース
多岐にわたる原簿業務の中でも、仕込み、盛り付け、食器洗いに絞って定着できるように支援します。調理専門のスタッフが指導しますので、より実践的な作業が行えます。

販売・代行コース
パンや雑貨など、商品の販売を通して、接客技術を向上させ、販売員やバックヤードで働けるように支援します。買い物代行、ゴミ出し代行、雪かき、段ボールや不用品の回収などの代行作業を適した人材でユニット組み柔軟に仕事に適應できるようにします。

ワークスキル
企業が求める人材を理解し、ビジネスマナーや考え方や姿勢、スキルを身に付けて、向上を目指します。一人ひとりの意欲や習熟度に合わせて柔軟に組み合わせます。

ビジネスマナー
身だしなみやあいさつなどの基本的マナーから学びます。
SST（ソーシャルスキルトレーニング）
コミュニケーション能力や社会適応能力の向上をサポートします。

朝礼
一日の作業を決まった時間から始め、毎日のリズムを構築します。

対人スキル
イベントの開催等を通して対人関係のマナーや生活場面に必要なコミュニケーション能力の向上をサポートします。
プログラムを実施し、交流の第一歩を踏み出すきっかけづくりをします。

イベントの開催
トレーニングを兼ねたイベントを定期的に行っており、楽しくコミュニケーションをとり対人スキルを高めます。



就労継続支援事業所は一定の支援のもと、障がい者が就労する場として機能する。中でも弘前ビジネスアカデミーの特徴は、コースによる専門スキルとキャンパスライフを楽しめることである。介護施設の業務を切り出し、それぞれのコースに所属する障がい者が担う。「障がい者の専門学校」を目指していると蒔苗氏は言う。
※左記は実際に使用されているパンフレット

障がい者雇用・就労継続支援事業展開による効果

■ 作業時間・作業量

一日あたり2時間以上の業務時間削減に成功！

Before		After	
8:00	朝礼	8:00	朝礼
9:00	オムツ交換	9:00	オムツ交換
10:00	コップ洗浄・歯ブラシ (0.5h)	10:00	入浴・着脱介助
11:00	オムツ交換	11:00	オムツ交換
12:00	食事介助	12:00	食事介助
13:00	休憩	13:00	休憩
14:00	オムツ交換	14:00	オムツ交換
15:00	シーツ交換 (1h)	15:00	入浴・着脱介助
16:00	オムツ交換	16:00	居室の洗濯物等の整理
17:00	食事介助	17:00	食事介助

伸康会では直接介護にかかわらない間接業務はすべて障がい者が担っている。清掃、コップ・歯ブラシ洗浄、シーツ交換など介護職員が担っていた業務をすべて権限移譲した結果、一日あたり2～3時間の捻出に成功した。この時間の残業代が削減されるほか、介護・介助に充てることで、介護品質の向上が期待できる。

■ 人件費

一月あたり約25万円の人件費削減に成功！

Before		After	
人件費：	160,000 × 24 = 3,840,000	人件費：	160,000 × 22 = 3,520,000
	89,000 × 3 = 267,000		89,000 × 3 = 267,000
	計 4,107,000		計 3,787,000
		A型保険収入：	120,000 × 5 = 600,000
		A型人件費：	70,000 × 5 = 350,000
			90,000 × 2 = 180,000
			計 70,000

パートを雇用している場合、間接業務を外注している場合は特に有効である。障がい者が就労継続支援事業を利用することで、保険収入が付加され、結果的に人件費も削減される。余剰人員は法人内の他の部門に転換したり、新しいポストに就いたりすることもできる。

■ 職員定着率

業務を理由にした退職者の減少に成功！



介護業務に専念できる環境が構築されたことで退職者数の低減にもつながった。これまでの退職理由の多くが業務内容によるものだったが、現在は業務を理由にした退職が大幅に減少した。障がい者雇用・就労継続支援事業を行うことで、職員の負担感の低減にもつながってゆくことがわかる。

弘前ビジネスアカデミーの取り組み

■ 就労継続支援事業所の一日の流れ

時間	利用者（1日20名）の動き		スタッフ（最低3名）の動き		事業所の様子
	A型利用者	B型利用者	管理者	職業指導員 生活支援員	
9:00		朝礼・ラジオ体操	朝礼・送迎	朝礼・送迎	 ラジオ体操
10:00	朝礼・SST・就労	就労・休憩	個別面談	就労支援	 午前の就労
11:00	就労・休憩		支援日誌チェック		
12:00	昼休憩	昼休憩	昼休憩	昼休憩	 午後の就労
13:00	就労	就労	個別面談	就労支援	
14:00	就労・休憩	就労・休憩	評価票 個別支援会議 事務処理	送迎準備	 ミーティング
14:40	清掃・終礼	清掃・終礼		送迎	
15:00	帰宅	帰宅		支援日誌作成	
16:00			ミーティング	ミーティング	

就労継続支援事業所に通う障がい者は、一日あたり4～5時間就労する。就労時間は職業指導員が就労の支援を行い、業務における品質を担保している。就労時間以外で、ソーシャル・スキル・トレーニング（SST）を受けたり、管理者との定期的な面談を実施したりする。出勤を安定させるために生活リズムを整えることも重要であり、これは生活支援員が担う。

■ 就労継続支援事業のまとめ

成功のポイント		
項目	よくあるケース	弘前ビジネスアカデミー
目標	一般就労のため、標準的スキルを身につけてもらう。	介護施設で行っている作業スキルに特化してまずは身につけてもらう。
業務の指示	考えさせる	考えさせない →指示orマニュアル化する
業務の中身	自分と同じクオリティを求める。	完璧にきれいにできなくても問題ない。 スタッフがフォローすれば良い。
業務中の雰囲気	黙々と作業する。	コミュニケーションを取りながら作業する。
業務に対する姿勢	作業だからと無理にやらせようとする。	無理をさせない。
言葉	マイナスの言葉で注意する。 例「～してはダメ」	プラスの言葉で促す。
評価	担当スタッフの考え方・方針で指導する。	評価票に基づいて指導する。

就労継続支援事業のメリット

- ① 初期投資が低い
- ② 法人内アウトソーシングができる
- ③ 保険収入が付加される
- ④ 決まった作業なので指導しやすい
- ⑤ スタッフに特別なスキルを必要としない

蒔苗氏が考える就労継続支援事業の成功のポイントをまとめた。障がい者だからと言って特別なことはなく、社員教育と似通っている部分も多い。また、事業としてのメリットは左記の5つであると考えている。新規参入がしやすく、法人内の間接業務をどんどん権限移譲できることが大きな魅力である。そして、障がい者の就労の機会を提供するという非常に社会性も高い事業であることは言うまでもない。これらのポイントを押さえれば障がい者が活躍する法人創りが可能である。

社会福祉法人 伸康会で障がい者が担う業務一覧

■ 事務系（情報コース）

データ入力・スキャン・請求業務など



就労継続支援事業所にて、一般の事務員と遜色ない仕事をしている。事務系の仕事は障がい者の人気が高い。障がい者の中には入力スピードの速い人、正確性に長けている人もおり、長所が生きる。

■ 清掃系（清掃コース）

床清掃・浴室清掃・トイレ清掃・窓ガラス拭きなど



老健の清掃業務は障がい者が一手に担っており、貴重な戦力となっている。視覚的に分かり易いマニュアルがあることで誰でも業務ができるようになっている。

■ 介護系（介護補助コース）

ベッドメイク・義歯洗浄・給茶など



直接介護に関わらない部分も障がい者が担う。介護補助コースの障がい者の活躍により、介護職員の間接業務が大幅に削減された。

社会福祉法人 伸康会で障がい者が担う業務一覧

■ 調理系（調理補助コース）

盛り付け・食器洗浄・食材のカットなど



食事の盛り付けや下膳、洗浄など毎日のルーティンワークとして、障がい者が活躍できる。

■ 販売・施設保全系（販売・代行コース）

パン販売・施設保全・環境整備・草むしりなど

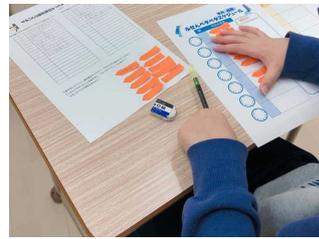


簡単な施設の保全や環境整備も障がい者が行っている。パンの製造は委託し、施設の利用者や家族に対して販売する部分を担っている。販売員を目指すコースである。

業務内容	詳細
事務系	①請求業務 ②書類のスキャン ③データ入力 など
清掃系	①床清掃 ②浴室清掃 ③トイレ清掃 ④窓ガラス拭き など
介護系	①ベッドメイク ②義歯洗浄 ③給茶 など
調理系	①盛り付け ②食器洗浄 ③食材のカット など
販売系	①パン販売（仕入れたものにラベルを貼付）
代行系	①施設保全 ②環境整備 ③草むしり など

社会福祉法人 伸康会の障がい福祉事業展開

■ 障がい福祉ワンストップサービスの提供



伸康会では、未就学児～小学生、中高生、そして成人に至るまで、年齢を問わず障がいのある方に対して、自法人で切れ目のない支援を提供できる環境がある。

音楽療育特化型 児童発達支援：どれみの森

未就学児から支援が行える体制を取っている。音楽のプログラムを軸に、発語やコミュニケーション能力向上を目指す。

運動学習特化型 放課後等デイサービス：運動学習支援教室ココノバ

子どもの心と体の成長を促すことができるプログラムを提供している。子どもの運動の苦手を克服し、体力向上と自己肯定感を高めることに寄与する。

就労準備型 放課後等デイサービス：就労準備教室ココジョブ

ココノバ（小学生）と弘前ビジネスアカデミー（大人）のすき間を埋めるプログラムを提供している。

中高生を対象とした全国でも珍しい放課後等デイサービスで安心して就職に備えることができる。

就労継続支援A型/B型事業所：弘前ビジネスアカデミー

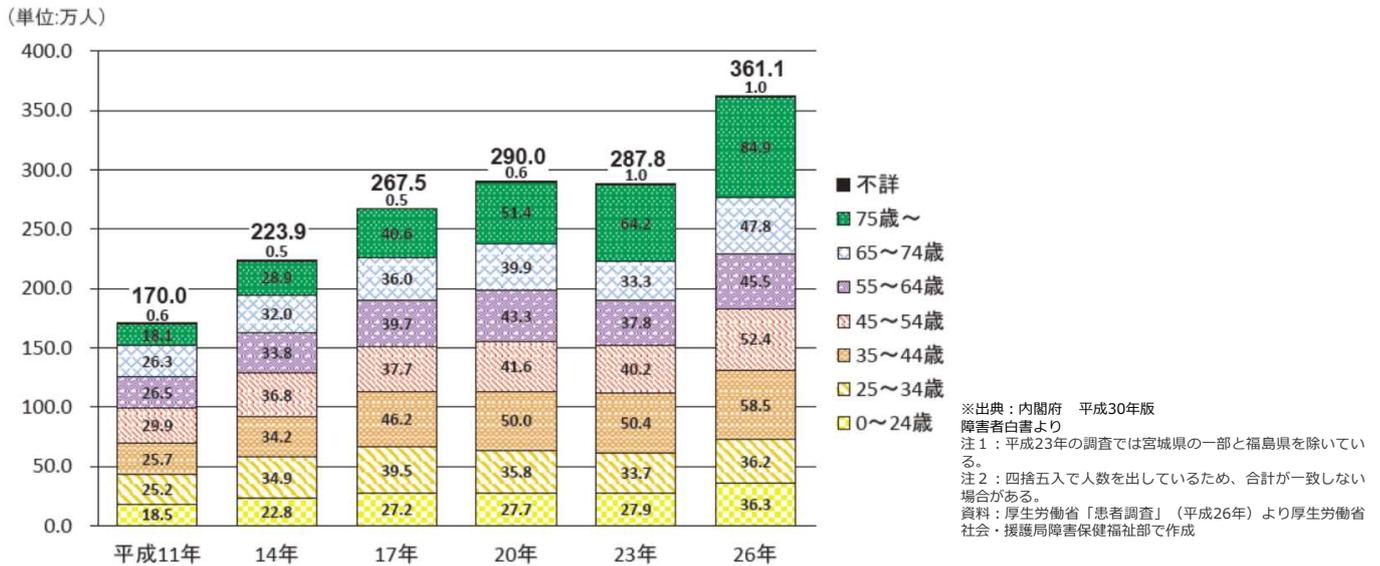
これまでのページでご紹介した、障がい者が就労する場である。

地域に根差した支援体制を確立することにより、小学生、中高生、就労継続支援、そして一般就労と、良い流れが生まれている。

障がい福祉事業展開の可能性は無限大
皆様の法人でも是非この流れを作しましょう

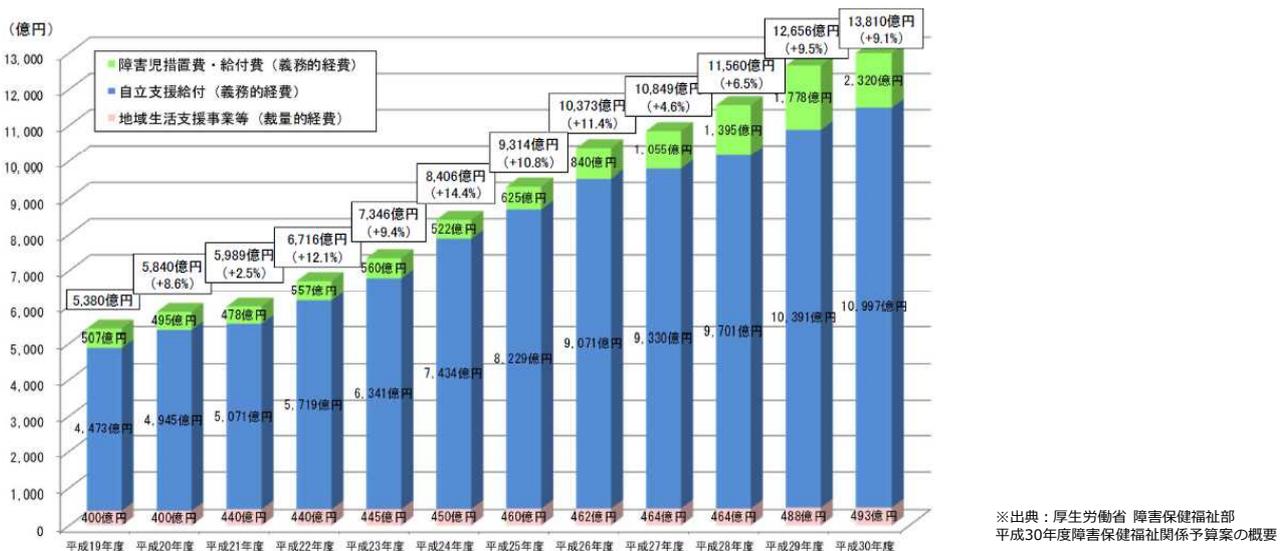
障がい福祉業界動向

障がい者の数は増えている



2014~16年での生活実態調査推計で、身体障害者は約436万人(前回より約42万3千人増)、知的障害者は約108万2千人(同約34万1千人増)、精神障がい者は約392万4千人(同約72万3千人増)となっている。一例として、精神障がい者推移のデータを掲載した。障がい者は今後も増加することが予想される。

障がい福祉サービス予算額は10年間で2倍以上に増えている



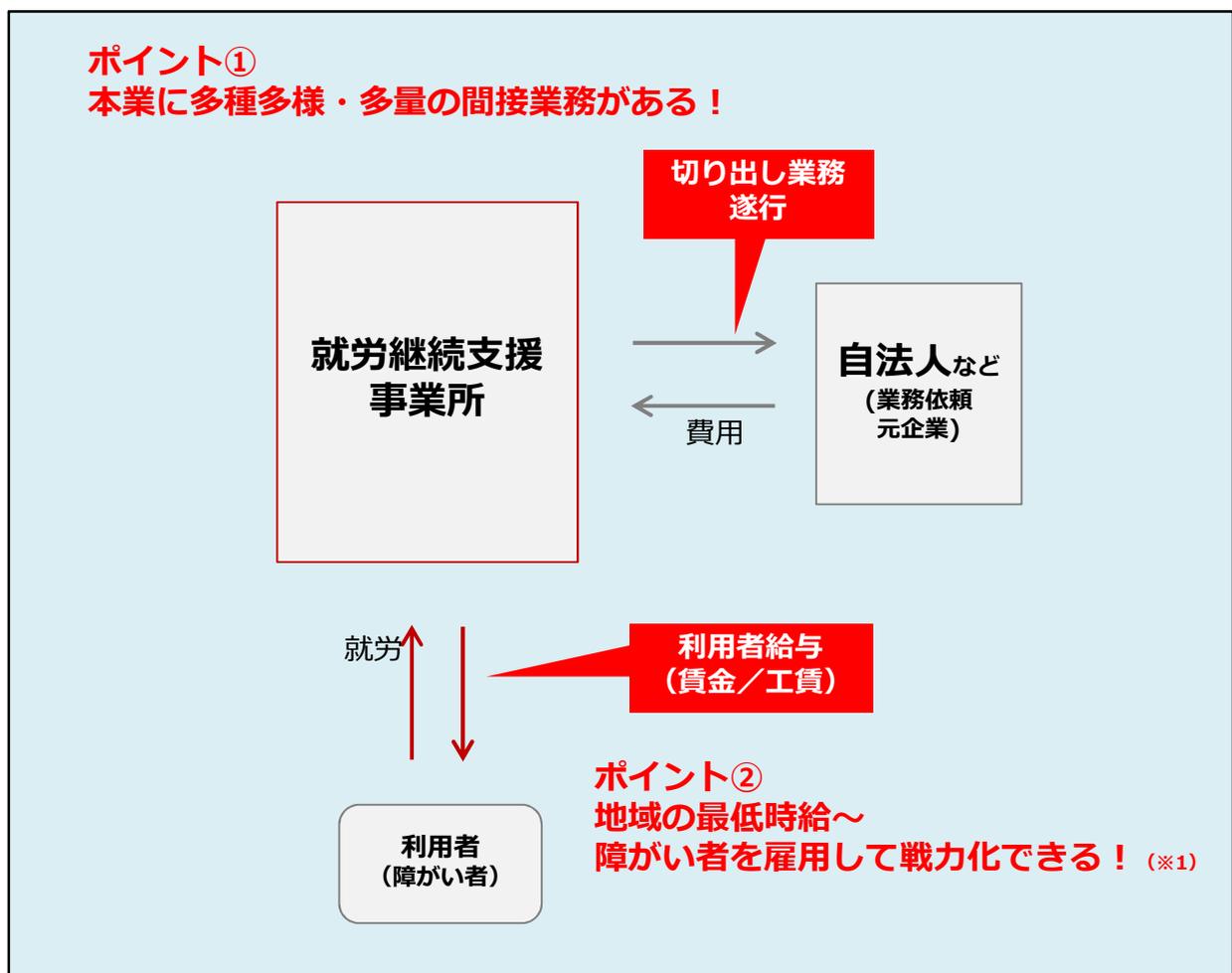
障がい福祉サービスに関連する予算額は増え続けており、利用者も増加傾向にあることからまだまだ成長が見込める業界である。

就労継続支援事業について

障がい者の労働力化へ注力

国は生産年齢人口を確保するために障がい者や外国人労働者、女性などの分野で、それぞれ目標数値を設定して労働力の維持に積極的に取り組んでいる。2018年には法定雇用率が2.2%となったが、2021年までに障がい者の実雇用率2.3%の達成を目指しており、今後ますます注目される業界である。

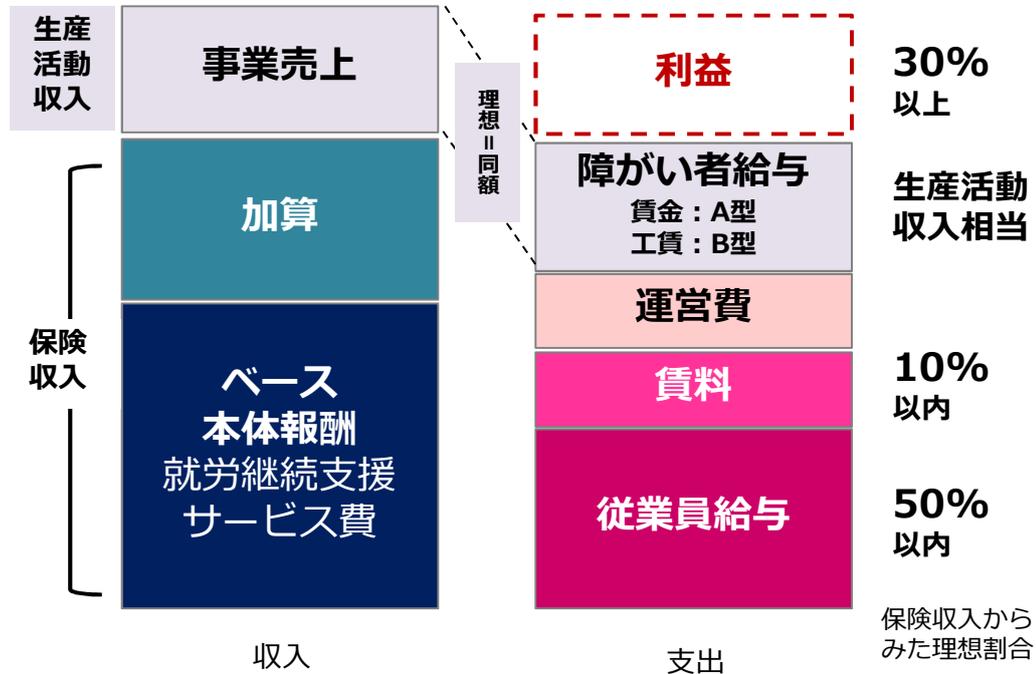
ビジネスモデルと成功のポイント



就労継続支援事業では、障がい者＝利用者が、清掃、データ入力、軽作業などの業務を行う。ポイント①：介護法人と就労継続支援事業の相性が良い最大の理由は、既に切り出せる業務がたくさんあることである。ポイント②：利用者の給与は地域の最低賃金～となる(※1)。就労支援を行い、障がい者を戦力化して活躍の場を創りつつ、人材不足の対策になり、人件費高騰に対応することも可能である。 ※1就労継続支援A型の場合

就労継続支援事業について

収支構造



就労継続支援事業において収益を最大化するポイントとして以下が挙げられる。

- ①毎月のKPIを確実に達成すること：まずは問い合わせを最大化させ、契約率の向上を目指す。
- ②利用者が継続的に来所する工夫をすること：利用者獲得と同時に、出勤が安定（最低週4回）するようにする。
- ③人員の増員により加算を取得しきること：稼働率が高まってきたら、加算取得のための人員を配置すると良い。

重要目標達成指標（KGI）

売上	3,600万円/年
営業利益	1,200万円/年
営業利益率	30%以上
契約者数 ※利用定員20名の場合	35名

重要業績評価指標（KPI）

問い合わせ	4件以上/月
見学・体験・相談 誘導率	90%
契約率	80%
1人当たり 利用回数	4~5回/週 16~20回/月
キャンセル率 =欠勤率	10%以下

就労継続支援事業で目指すべき数値は上記の通りである。介護事業と同じく、相談支援事業所（≒ケアマネ）や医療機関などに訪問を行い、事業所の周知をすることで利用者を獲得していく。毎日20名が安定して利用する状態になれば、約300万円/月の保険収入を実現することが可能である。さらに「施設外就労」により、収益を最大化することも可能である。

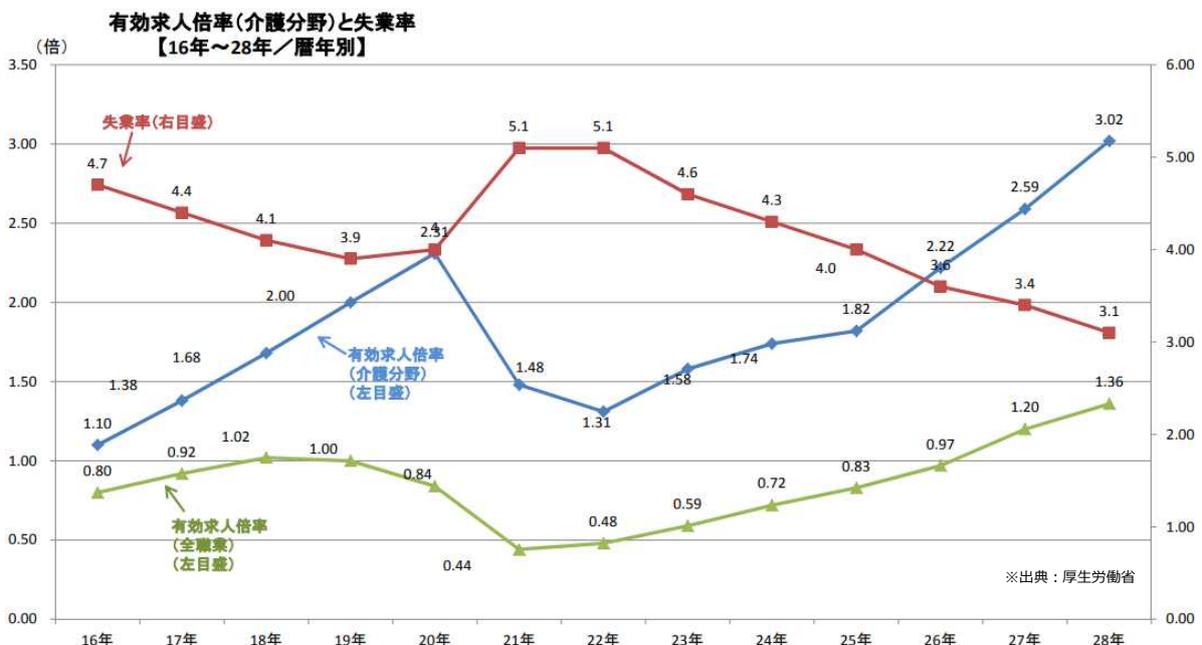
障がい福祉事業を始める5つのメリット

① 法人内の間接業務を委譲できる



有資格者→無資格者→障がい者と、単純作業や簡単な業務であれば権限委譲を進めることができる。職員は直接業務に集中できるため、本業の生産性も向上する。

② 人材不足・人件費高騰の課題解決になる



介護サービス求人倍率：3.9倍 (2019年4月)
全業種求人倍率：1.4倍 (2019年4月)

介護業界においては、有資格者はもちろん、無資格者の採用も難しくなっている。これから採用の競争は益々激化し、無資格未経験者やパートの雇用を検討したとしても、賃金が高くなることが予想できる。一方、就労継続支援事業では、若く、体力のある障がい者を最低賃金から雇用することができる。障がい者に活躍していただくことで、人材不足や人件費高騰の課題解決が見込める。

③ 保険収入が付加される

就労継続支援事業では、障がい者が一日勤務することで保険収入が付加される。約300万円/月の保険収入の実現が可能である。法人内で障がい者が活躍すればするほど、収益性も高くなり、同時により社会性も高くなる事業である。

障がい福祉事業を始める5つのメリット

④ 職員の異動ができ離職防止になる

介護事業などの本業

介護老人保健施設
通所リハビリ
デイサービス
訪問介護

部署移動可
離職防止
多様な業務
採用に有利

障がい福祉事業

就労継続支援A・B型
共同生活援助
放課後等デイサービス
児童発達支援

きっかけは障がい福祉事業分野への応募であっても、働く中で高齢者介護にも興味を持つ人材もいる。反対に、高齢者介護分野の人材が障がい福祉事業で活躍するケースもある。自法人内に様々な分野の仕事があることで、多様なキャリアプランを描くことができ、職員のレベルアップにもつながる。また、異動ができることは離職防止にも良い。障がい福祉事業は利用者の成長が分かり易いのでスタッフのやりがいにも繋がっている。

⑤ 本業の採用にも好影響をもたらす

応募：17名 採用：2名

+7名を関連施設の
介護員職員相談員として採用

求人票の仕事内容

障がい者グループホームのオープニングスタッフ募集です。定員7名の少人数の施設です。

対象が軽度の障がい者のため、食事・入浴・排泄の介護業務はほとんどありませんので、特別な介護技術も不要のため未経験者でも安心して働けます。

障がい福祉事業の求人応募をフックに、介護事業へ誘導することができる。応募者は障がい福祉事業にこだわっていない人材も多くいるため、介護事業の人材採用にも効果がある。障がい福祉事業における応募の最大化には「介助なし」のキーワードを打ち出すことが効果的である。

全国の障がい福祉事業の成功事例

1 障がい事業で社員の定着をはかる

特別養護老人ホームを中心に高齢者介護事業を展開されていた社会福祉法人が、障がい福祉事業に参入し、放課後等デイサービス、グループホームを展開されています。障がい福祉事業へ参入された動機は、収益の柱という側面と「社員のやりがいをさらに向上させたい」という思いでした。

障がい福祉事業は未来がある「子供」の事業であり、日々の成長を肌で感じることができます。そういった経験を通して社員にやりがいを感じていただき法人での定着を進めています。

社会福祉法人H様（関東エリア10万人都市）

2 不採算の通所デイサービスに放課後デイを付加

介護の通所デイサービスを展開されている法人様が、不採算になっていた事業所を改造して通所デイサービスと放課後等デイサービスを併設した事業所に変更しました。すると、放課後等デイサービスの稼働率が上昇し、不採算だった事業所は見事に改善されました。

株式会社A様（関西エリア40万人都市）

3 就労準備型放課後デイでワンストップサービスが完成

就労支援事業、グループホームを展開されていた法人が運動特化型児童発達支援、就労準備型放課後等デイサービスを開設。小学生・中学生・高校生へのサービスと障がい者（18歳以上）へのサービスを提供することで子供から大人までのワンストップサービスを提供することができています。

多事業の展開により、地域からいただいた相談を逃すことなく受けることができ、法人の収益の柱となっています。

合同会社R様（関東エリア10万人都市）

4 重度支援中心の事業から就労支援へ参入

特別養護老人ホーム、障がい者の入所施設を運営している法人が今後の事業展開として就労継続支援B型と就労準備型放課後等デイサービスに参入。狭小商圏でありながら新たな事業の柱となっています。

社会福祉法人D様（東北エリア5万人都市）

5 狭小商圏でありながら、集客に成功

介護事業を展開していた法人様が、狭小商圏でありながら放課後等デイサービスを開業。人口が少ないエリアですが、その分競合も少なく早期で利用者の獲得に成功。

地域に必要なとされるサービスを提供されています。

社会福祉法人E様（東北エリア5万人都市）

6 介護で地域1番の法人の障がい事業参入

入所、通所、ともに地域1番規模で介護事業を展開している法人様が放課後等デイサービスに参入。自社内からのスタッフ採用でスムーズに開業に成功し、地域への認知度もあって立ち上げに成功されました。

社会福祉法人K様（九州エリア40万人都市）

7 介護事業から参入で複数展開達成

訪問介護事業の法人様が、新たな収益の柱を構築するため放課後等デイサービスを立ち上げられました。地域の評判を経て、またたくまに収益化に成功し、開業4年で5店舗の複数展開をされています。

株式会社A様（中国エリア50万人都市）

8 他事業展開で地域のニーズに対応

高齢者介護事業を展開している法人様が小学生向けの放課後等デイサービスに参入。2店舗目以降は小学生向け放課後等デイサービス、就労準備型放課後等デイサービス、企業主導型保育と他事業を展開中。地域のニーズに応えられています。

社会福祉法人B様（関東エリア50万人都市）

9 介護・保育事業から障がい福祉事業へ参入

介護・保育事業を展開されていた法人様が放課後等デイサービスを開業。すでに行っていた保育事業との連携もでき早期で利用者の獲得を行うことができました。

株式会社A様（関西エリア25万人都市）

レポートをお読みいただいた方への特別なご案内

障がい者の活躍の場を創り、高い収益性と社会性を実現する法人へとステップアップするためのセミナー

障がい者活躍 成功事例公開セミナー

船井総研
東京本社

2020年

3月4日(水) 13:00~16:30

ここまでお読みいただきありがとうございました。このレポートでご紹介した取り組みは、意欲のある経営者様であれば、すぐに実現できるものばかりです。しかし、取り組みの手順を間違ってしまうと、どんなに素晴らしい事業だとしても成功には至りません。今回のセミナーでは、誌上でもご紹介した社会福祉法人 伸康会 理事長 蒔苗俊二氏をお招きし、立ち上げからこれまでの推移と成功のポイントをご講演いただきます。このセミナーは講義を聴いて勉強していただくためのものではなく、翌日から実践し即時業績向上していただくことが一番の目的です。そのために公開するノウハウは、他では得られない最新かつ超実践レベルのものばかりです。1日で本事業の全てがわかるようにプログラムを構成しておりますので、一見の価値があることは間違いありません。



特別ゲスト講師

社会福祉法人 伸康会 理事長 蒔苗 俊二 氏

青森県弘前市(人口17万人都市)にて、介護老人保健施設、通所デイサービス、ショートステイなど複数の高齢者介護事業を展開。障がい福祉事業は就労支援から放課後等デイサービス、児童発達支援までワンストップサービスで展開している。

どの事業もコンセプトを明確にした「専門店化」で、他社との差別化をはかっており、後発参入だった福祉事業の収益化も早期で達成。



株式会社船井総合研究
地域包括ケア支援部
福祉グループ

山下 浩輝

私の仕事は経営者様の「夢実現」のお手伝いです。船井流マーケティングに基づいた調査&分析を武器に、長所伸展に基づく提案を行い、実行いただくことで、経営者様の「夢実現」をお手伝い致します。障がい福祉に関するご相談はお任せください。

障がい福祉業界のコンサルティングにおいては、利用者よし、事業所・企業よし、社会よしの三方よしをモットーに、社会性と収益性を両立させた事業所・企業づくりを目指しています。業務効率化からWEBの活用まで、その地域と現場に応じたサポートをさせていただきます。

株式会社船井総合研究
地域包括ケア支援部
福祉グループ
チームリーダー
シニア経営コンサルタント

山本 貴大



セミナースケジュール&ご案内

講座	講師	講座内容
第一講座	株式会社 船井総合研究所 山本 貴大	障がい福祉業界動向 今後求められるポイント
第二講座	特別ゲスト講師 社会福祉法人伸康会 理事長 蒔苗 俊二氏	伸康会の成功事例大公開！
第三講座	株式会社 船井総合研究所 山下 浩輝	障がい福祉事業の成功事例 成功のために必要なポイント
第四講座	株式会社 船井総合研究所 山本 貴大	経営者の皆様に取り組んでいただきたいこと
経営相談	※事前にご予約いただいた方を対象に経営相談の場を設けます	

セミナー当日障がい福祉事業の各種マニュアル類を展示！



過去のセミナー
風景



ゲスト講師への
質問の行列

本セミナーに関連する情報・資料のダウンロードは下記から！



障がい者戦略化
成功事例レポート



障がいを持つ中高生の支援
就労準備型放課後等デイサービス



放課後等デイサービス
新規参入&業態リニューアル
無料レポート



障がい者就労支援で
社会性&収益性を実現！
就労継続支援B(障がい者就労)



運動・学習特化型
児童発達支援
放課後等デイサービス



船井流！
介護・障がい福祉
ビジネス通信

障がい者活躍成功事例公開セミナー 開催要項・お申込用紙

開催日・場所

【東京】
2020年3月4日(水)
 13:00~16:30 (受付12:30~)

株式会社 船井総合研究所 東京本社
 JR東京駅丸の内北口より徒歩1分
 〒100-0005
 東京都千代田区丸の内1丁目6番6号
 日本生命丸の内ビル21階

【お問合せNo】
 S054667



0120-964-000
 (平日9:30~17:30)
 お申込みについて: 天野
 内容について: 山下
 ※お問い合せNoを
 お伝えください

お申し込みはこちらから

お申し込み
 方法

【WEBからのお申込み】
 右記QRコードよりお申込みください。
 受講票はWEB上でご確認いただけます。
 クレジット決済が可能です。

【FAXからのお申込み】
 入金確認後、受講票と地図を郵送いたします。
 お振込みいただいたにも関わらずお手元に届かない場合は
 下記担当者までご連絡ください。

※WEBからのお申込みはクレジット決済が可能です

ご参加料金

【一般価格】
 35,000円(税別)(税込38,500円)/1名様

【会員価格】
 28,000円(税別)(税込30,800円)/1名様

※ご入金の際は、税込金額でお振込みをお願いいたします。

●ご参加料金のお振込みは、お申込み後速やかにお願致します。●お振込み手数料はお客様のご負担とさせていただきます。●ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日(土日祝除く)前の17時までにお電話にて下記申し込み担当者までご連絡くださいますようお願い致します。それ以降のお取消の場合は、キャンセル料として参加料の50%、当日のキャンセルおよび無断欠席の場合は、100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。●会員価格は各種経営研究会、経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込に適用となります。●ご入金確認後、受講票の案内をもってセミナー受付とさせていただきます。●万一、開催4営業日前までに受講票の案内が届かない場合や、セミナー開催4営業日前までにお振込みできない場合は、下記へご連絡ください。なお、ご入金確認できない場合は、お申込みを取消させていただきます場合がございます。

お振込み先

右記口座に
 直接お振込み下さい

三井住友銀行(0009) 近畿第一支店(974)
 口座名義 カ)フナイソウゴウケンキウシヨ セミナーグチ

普通No.5785132

お振込先口座は当セミナー専用の
 振込口座となっております。
 ※お振込手数料はお客様の
 ご負担とさせていただきます。

お問い合わせ
 お申し込み

株式会社 船井総合研究所
 〒541-0041
 大阪府大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル
 申込に関するお問い合わせ: 天野
 内容に関するお問い合わせ: 山下
 ご入金確認後、受講票の案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

TEL **0120-964-000**(平日9:30~17:30)

FAX **0120-964-111**(24時間対応)

セミナーお申込み用紙 **FAX 0120-964-111** 担当:天野 【お問合せNo】
 S054667

フリガナ		フリガナ		役職・職種
貴社名		代表者名		
貴社住所	〒	フリガナ ご連絡 担当者名		役職・職種
TEL	() -	FAX	() -	

付帯サービス
 経営相談

経営相談はセミナーの付帯サービスです。料金はセミナー料金に含まれております。
 ご希望の日時をご記入ください。場所は船井総合研究所 東京本社or大阪本社です。

第一希望: 月 日 第二希望: 月 日 第三希望: 月 日

ご参加者名	お役職
フリガナ	
フリガナ	
フリガナ	

弊社会員組織

ご入会の弊社会員組織があれば○印をおつけ下さい

社長onlineプレミアムプラン(旧 FUNAIメンバーズPlus)・各種研究会(

研究会)

現状、お悩み・相談がございましたらご記入ください。

【個人情報に関する取り扱いについて】

1.申込用紙に記載されたお客様の情報は、セミナーのご案内といった船井総研グループ各社の営業活動やアンケート等に使用することがあります。(ご案内は代表者様宛にお送りすることがあります)法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用いたしません。
 2.お客様の情報管理につきましては船井総研グループ全体で管理いたします。詳しくはホームページをご確認ください。
 3.セミナーのご案内時に、いただきました住所・貴社名・部署・役職・ご担当者氏名を船井総研グループが個人情報の管理について事前に調査した上で契約しましたダイレクトメール発送代行

会社に発送データとして預託することがございます。
 4.必要となる情報(会社名・氏名・電話番号)をご提供いただけない場合は、お申込のご連絡や受講票の発送等ができない等、お手続きができない場合がございます。
 5.お客様の個人情報に関する開示、訂正、追加、停止又は削除につきましては、船井総研コーポレートリレーションズ・顧客データ管理チーム(TEL06-6204-4666)までご連絡ください。
 【個人情報に関するお問い合わせ】
 株式会社船井総研ホールディングス 総務部法務課(TEL03-6212-2924)



ダイレクトメールの発送を希望しません

※ご提供いただいた住所宛のダイレクトメールの発送を希望されないときは、を入れて当社宛にご連絡ください。